

事業所名

もりのなかま am古謝 (児童発達支援)

支援プログラム (参考様式)

作成日

年

月

日

法人(事業所)理念		寄り添う、孤立させない、こども時間で生きる時間を育む						
支援方針		<p>■寄り添う こどもひとりひとりに寄り添い、個性を受け入れ、個性を大切に、愛情を育む 保護者の思いに寄り添い、保護者との信頼関係を築く (行動指針) 1. こども一人ひとりの心に寄り添い、こどもの行動を観察し、「なぜだろう?」と考える 2. こどもの「～したい」という気持ちを大切に 3. 結果ではなく、過程を具体的にほめる 4. 保護者の悩みに寄り添うことで子育てへの不安を和らげ、成長を喜び合い、信頼関係を築く</p> <p>■孤立させない こどもひとりひとりをおるがままに受け止め、安心して過ごせる環境をつくる 様々な考え方、様々な環境の家庭に寄り添い、受け止め、保護者にとっても温かい場所をつくる (行動指針) 1. こどもの気持ち、行動、発見を共有し、共感する 2. あたたかい目、あたたかい思いで接する 3. 失敗しても大丈夫だよと伝えていく 4. 否定ではなく肯定の気持ちで寄り添い受け止める</p> <p>■こども時間 こどもひとりひとりの時間の流れにあわせ立ち止まり、こどもの自主性を育む (行動指針) 1. こどもの生活リズムを大切に、ひとりひとりの発達過程にあわせる 2. 大げかに至るような場合以外、命令・禁止の言葉を使わないようにする</p> <p>■生きる時間を育む こどもひとりひとりの欲求を満たし褒めることで自己肯定感を育み、健やかな心と身体を育てる (行動指針) 1. こどもひとりひとりの選択を無条件に認める(自己肯定力を高める) 2. こどもがおもしろそう、なんだろう、やってみたいと思えるような環境づくりをする(主体性をもたせる) 3. 人と比べることなく、個性を受け入れ、個性をのび</p>						
営業時間		9時	30分	15時	50分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康チェックと対応 健康相談 厚生相談 基本的な生活スキルの獲得に向けてライフスキルトレーニングを行う 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活訓練 歩行 軽スポーツ レクリエーション 日常生活に必要な基本動作の保持や獲得 様々な感覚の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整や支援を行う 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 創作活動 学習支援 外出活動 外部環境での適切な行動を学ぶ 個々の特性に配慮しながら認知の発達を促す 様々な経験を通してこだわりや偏りの軽減を支援する 						
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 会話 手話 パソコン 行事 コミュニケーション能力の向上 多様なコミュニケーション手段を活用し、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援を行う 						
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 余暇活動 レクリエーション 外出活動 学習会 情緒の安定 人間関係の形成 遊びを通して楽しく手順やルールを学び、集団活動に参加できるよう支援を行う 						
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 家族との信頼関係を構築し、丁寧な家族支援を行う 家族の困りごとに寄り添いながら、気持ちを受け止め、保護者やご家族の意思を尊重しながら支援します 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会への参加(こども食堂への参加、地域の学童や保育園との交流会) 					
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 学校や関係機関と連携をはかり、情報交換を行っています 		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> スキルアップとして積極的に研修や勉強会へ参加しています 				
主な行事等	am祭り , 遠足 , 交流会 , 農業体験							